

* * *さんの2026年XX月XX日振り返りレポート

1. 概要

直近1ヶ月では、自ら遊びを選択し、工夫を凝らして活動を広げていく姿が目立ちました。以前は特定の友人の意見や行動に合わせるが多かったものの、自分の意見を主張したり、トラブルになりそうな場面でもスタッフの仲裁を受け入れて気持ちを切り替えたりするなど、精神的な成長と自立心が感じられます。

2. 各領域の変化・成長

健康・生活

活動の終わりの切り替えや片付けが、継続してスムーズに行えています。以前からお迎いの時間になるとすぐに切り替えて帰る準備ができていましたが(12/12、1/9)、最近では外遊びで使った砂場の道具を一つ一つ丁寧に洗って片付けたり、室内でのカードゲーム後にもきちんと片付けを行ったりする姿が見られました(2/27)。活動の区切りを理解し、生活習慣としての片付けがしっかりと定着してきています。

運動・感覚

全身を使った運動遊びにおいて、身体の使い方が上達し、失敗しても諦めずに取り組む姿勢が見られます。以前からフリスビーに慣れてスムーズに投げられるようになっていましたが(1/23)、直近では公園で長縄跳びに挑戦し、大波・小波や一羽のカラスといった跳び方をとても上手に跳ぶことができました(2/27)。さらに、ブランコでの靴飛ばしが上手く飛ばなかった場面や長縄跳びにおいて、根気よく何回もチャレンジする姿(2/27)があり、運動に対する意欲と体幹のコントロール力が向上しています。

認知・行動

見立て遊びや工作において、自分なりの工夫を取り入れ、完成に向けた見通しを持って活動する力が育っています。1月にも砂場でチョコレート作りをして工程を考えていましたが(1/26)、直近では砂場に水を運び、カップでかき混ぜた後に公園の葉っぱをトッピングして本物らしく仕上げるという、より具体的なイメージを持った創作活動を展開しました(2/27)。また、室内でやりたいことが見つからなかった際に、外に行きたいと自ら判断して行動を切り替えることができおり(2/27)、自分自身の欲求を理解して行動を選択する力が伸びています。

言語・コミュニケーション

自分の意思や要求を言葉で相手に伝える力が明確に表れるようになっていきます。12月頃は特定の友人の意見に同調することが多く(12/22)、一緒に遊びたい気持ちがあっても何も言わずに我慢する場面(1/16)が見受けられました。しかし直近では、カードゲーム中に友人が待ってくれなかった際にしっかりと待ってと言葉で伝えることができました(2/27)。自分のペースや権利を守るために、適切な言葉を用いて相手に発信する力が高まっています。

人間関係・社会性

特定の友人との関わりにおいて、心理的な距離感の変化と自己主張の芽生えが見られます。以前は友人の行動に合わせて離脱したり、友人の意見が変わると自分の意見も変えたりするほど同調傾向が強くなりました(12/22、1/9)。しかし最近では、友人にきつく言われた際に離脱して自分の好きな工作を始めたり(2/13)、カードゲームで争いになりそうな場面でもスタッフが2組に分ける提案をすると、それを受け入れて別々にゲームを

楽しんだりすることができました(2/27)。相手に依存しすぎず、自分のやりたいことを尊重しながら他者と関わる社会性が育ってきています。

3. 課題・気になる点

特定の友人との関係性において、同調から自立へと向かう過渡期にあるため、遊びの場面で意見がぶつかったり、思い通りに進まずに争いになりそうになったりする場面が見受けられます。自己主張ができるようになった反面、相手も自分の意見を譲らない場合には、当事者同士での解決が難しくなる傾向があります。また、手芸や工作において集中して取り組む力がある一方で、うまくできない場合ややりたいことが見つからない時に、少し戸惑ってしまう様子も見られます。

4. 次月への推奨

自己主張ができるようになってきたことは大きな成長ですので、友人に自分の気持ちを伝えられた際には、その勇気や発信できた事実をしっかりと認めてあげることが有効だと思います。友人とのトラブルになりそうな場面では、今回のように早い段階でスタッフが選択肢を提示し、気持ちを切り替えられるようなサポートを継続していくと良いかもしれません。また、外遊びでの長縄や砂場遊びなど、根気よくチャレンジする姿や工夫する力が伸びているため、少し難しい課題や新しい遊びを提案し、達成感を味わえる機会を増やしてみるのはいかがでしょうか。やりたいことが見つからない時には、あらかじめいくつかのアクティビティを視覚的に提示しておき、自分で選ぶ楽しさをサポートしていただくこともお勧めします。

本レポートはAIによる自動生成です。情報の正確性や妥当性を保証するものではなく、医学的診断に代わるものでもありません。あくまで参考資料として利用し、最終的な判断は必ず専門知識を持つ職員が行ってください。